審判上の注意

- 01. 本大会は、令和5年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制規則に準ずる。
- 02. プロトコール制を採用する。
 - ①トスは各コートの記録席前で行う。
 - ②トス後、監督及びチームキャプテンは、記録用紙に記載された競技者をチェックしてサインする。
- 03. ワンボールシステムで試合を行うので、デッドの際は速やかに次のサーバーに渡すこと。
- 04. ゲーム中のパイピングは、コート上の6名が速やかに行うものとする。ただし、拭ききれない時は、各チーム2名迄ワイパーが入って拭くことを認め、その2名が登録メンバーの場合はベンチに待機、登録メンバー 以外の場合は、審判台後方で待機すること。
- 05. ゲーム中、ボールの交換を要求する場合は、選手が副審あるいは主審に申し出る。
- 06. いかなる場合でも、試合の進行を遅らせることの無い様に注意する。ボールがデッドになった場合の不要な コート外への飛び出しは、遅延行為になる恐れがあるので行わないこと。また、コート上の選手がベンチスタッ フや交代選手とのハイタッチ等を行わないこと。
- 07. タイムアウトは、ベンチから立ち上がってコールしながらオフィシャルハンドシグナルを明確に表示して要求すること。
- 08. 選手交代は、クイックサブスティチューションを採用する。
- 09. 試合開始及び終了時は、選手はエンドラインに整列し、主審のホイッスルが鳴ったらアタックラインで一礼する。
- 10. 監督は試合終了後、主審・副審に対しフェアプレーの精神であいさつすることを推奨する。
- 11. 応援に関しては、特に規定を設けないが、相手チームへの気遣い、リスペクトを忘れないこと。
- 12. プロトコール前の練習は選手及び他のメンバー全員でボールが他のコートに流れないようにボール拾いをすることとし、プロトコール開始後は登録メンバーのみとする。
- 13. 審判の判定に関しての度重なるアピールは警告の対象である。選手はもちろんであるが、監督の助言については特に注意すること。

施 設 利 用 上 の 注 意

- 01. 車は指定のエリアに駐車して下さい。指定以外のエリアへの駐車は絶対にしないで下さい。 ※駐車場案内図参照
- 02. 施設及び大会事務局は、駐車場内でのトラブルに関し、一切の責任を負いません。
- 03. 会場内のコンセントは利用できません。発見した場合は、既定の電気料金をお支払いいただきます。
- 04. メインアリーナ、サブアリーナ及びその観客席以外の場所に勝手に立ち入らないで下さい。
- 05. 会場内のゴミ箱は使用禁止です。チームで出たゴミは全て持ち帰るようにして下さい。
- 06. 会場内は禁煙です。喫煙の際は、指定の喫煙場所でお願いします。
- 07. お帰りの際は、もう一度周りを見渡し、忘れ物の無いようにして下さい。